

2008年10月

しょうがっこうをおくる会 様 プラン特別プロジェクト ケニアにおける学校建設プロジェクト 中間報告書

1. プロジェクトの概要

ケニア沿岸部のクワレ活動地域が管轄するキナンゴ地区ダンプルのモイエニ小学校では、643人の子どもたちが学んでいます。8つの仮設教室を含む計13教室で授業が行われていましたが、強風により教室に被害が出たため、4教室の子どもたちが、屋外で授業を受けざるをえなくなり、子どもたちの健康状態への影響や教育環境に問題があります。

このプロジェクトでは、このような状況を改善するため教室を2教室建設し、あわせて将来防風林として機能するよう植樹を行い、モイエニ小学校に通う子どもたちの教育環境の改善を目指しています。

2. プロジェクトの進捗状況

プロジェクトは2008年6月に開始して以来、順調に進捗しています。現在までに、以下の活動を実施しました。

プロジェクトの準備

ご支援決定後、プランは地域の人々、教師や保護者など関係者を集め、ミーティングを開きました。この会議ではプロジェクトの説明を行い、プロジェクトの実施にあたり、それぞれがどのような役割を果たすかを話し合い、積極的にプロジェクトへ参加する体制を作りました。また、地域の人々は砂利などの資材を集め、それ以外のセメント・ブロック・鉄板・木材をプランが調達しました。

建設作業

2008年7月、地面に溝を掘り、教室の基礎工事が始まりました。基礎工事後、壁の建設作業に入りました。建設工事中、いくつかの工程で政府の保険衛生官が視察に訪れることになっています。



教室の基礎工事が完了したところ

レンガを積み上げ、
壁を作り上げていきます。



今後の予定

壁の建設後、屋根を葺く作業やドア・窓の設置、塗装、備品の購入などを進めていきます。現在のところ、2008年12月には建設工事が完了する見通しです。

3. 現地の声

「職人さんたちが工事をしてっていて、僕たちはもうすぐ新しい教室で勉強できます！」

(ジュマノクラス5の生徒)

「今建設されている教室が完成すると、教室の過密度が少なくなり、教育環境が大きく改善されることになります。」

(デグワ・チコサノ教師)

「硬い岩の地盤を掘り返して、教室の基礎工事を行うのは大変でしたが、防風林に囲まれた広々

とした暖かい教室の建設が始まっています。」

(ラマンザラ / 保護者)

4. お問い合わせ先

財団法人 日本フォスター・プラン協会(プラン・ジャパン)

プラン特別プロジェクト担当 寺田 聡子

TEL: 03 - 5481 - 6265 / FAX: 03 - 5481 - 6200

Email: terata@plan-japan.org